



We Serve

(ウィ・サーヴ)

We Serve

334-C 3R 4Z FUJINOMIYA LIONS CLUB

2021

6

No.684

一年を振り返って



▲フードバンクへの寄付品と望月会長(右)・塩川幹事



▲富士山本宮浅間大社での献血事業へのご協力ありがとうございました



▲初めてのヘッドネーションエージェント事業感謝状贈呈式

会長 L望月達也

私の会長時代はコロナで始まりコロナで終わりました。例会も例会場の異例の状態でも年4回のアスクワン例会は15名の外部の方々が例会訪問してくださり、初の試みながら十分な手応えを感じました。また、ちょっと無理はあったもののロゴマークも大変良いものができ、L鈴木弘のお嬢様には大変感謝しております。また、佳里ライオンズクラブの皆様方には、5万枚ものマスクをいただき大変感動いたしました。

献血やヘッドネーションも大勢の方々が参加していただいて有意義なものになったと思います。一年間、皆様の多大なるご理解とご協力で最後まで終わることができました。心から感謝いたします。どうもありがとうございました。

会計 L鈴木 弘

コロナ禍の中、クラブの運営も様々に影響され、望月会長におかれては大変な一年だったと思います。

そんな中特に思い返されることは、昨年を引き続き芝川で献血活動を行って頂いたことです。昨年は黄葉祭りの駐車場で行われましたが、今年は祭りが中止となり会場を芝川会館としたため、落ち着いて参加することができました。私が在籍した芝川LCでは、献血はほとんど行っていませんでしたので芝川での貴重な献血活動でした。今後芝川地域での献血への関心が高まることを期待したいと思います。

会計職を無事終わることができました。皆様ありがとうございました。

334-C地区スローガン

“We Serve”精神で 地域に誇れる感動の奉仕を！

会長スローガン

地域に開かれた富士宮ライオンズクラブ

一年を振り返って

ライオンテーマ L木ノ内伸明

本年度L・Tを仰せつかり一年が過ぎようとしています。まずは、このような貴重な経験をさせて頂いた事、またメンバーの皆様には温かい御支援と御協力を頂いた事に感謝を申し上げます。

この一年を振り返りますと最初にパテオンの閉館に伴う例会場の変更がありました。何ヶ所か候補の会場に足を運んだのですが 会場、食事、駐車場等々で可能なのはフォレストヒルズのみとなり選択の余地はありませんでした。

新型コロナウイルスへの対応も有り色々とお悩ませられた一年でしたがL・T補佐をしてくれたL佐野千文、L井藁裕一には大変感謝しております。今後の活躍を期待しつつ皆様メンバーに御礼申し上げます。本当に一年間ありがとうございました。

テールツイスター L佐野吉弘

私がやりたかったのは、皆さんと一緒にその場を創り上げる事でした。いかに皆さんに楽しんで頂けるか、どうしたら楽しい例会になるのか、常に自問自答していました。今まで先輩方が度々言ってこられたライオンズ絡みの話や、私がただ話すだけの一方通行の時間は絶対にしないと決めていました。毎回全員がターゲットになるようなネタを考えつつもでしたが、せっかく頂いたチャンスを手く活かせなかった事に悔いが残ります。限られた時間と緊張の中で、どこまで皆さんに楽しんで頂けるか課題が残ってしまいましたが、何時かまたチャンスが訪れる日まで、自分を磨いていきます。一年間お付き合い頂きありがとうございました。

GLT・GMT委員長 L石川 正

会員減少に各クラブも頭の痛い大変厳しい当委員会。1年を振り返って、コロナウイルスに振り回され続けた、そんな思いが致します。今年度のGLT・GMTの活動方針及び計画は、

- (1). 新会員増強の活動としてアスクワン例会を4回開催し今後入会いただけるかもしれないと期待しています。幸い1月19日L朝日伸幸とL杉野英昭2名に入会いただき感謝しております。
- (2). 退会者防止の為の未然の取り組み。これにつ

いての事業はできませんでした。申し訳ございません。

(3). 新会員セミナーの実施（3年未満の会員対象）は委員会で検討し計画を立てました。しかし残念ですがコロナの影響を鑑み中止をせざるを得ませんでした。

1年間メンバーの皆様には非常にお世話になり、誠にありがとうございました。

計画委員長 L渡邊将威

今年度はコロナ禍で始まった最初の年度ということで、例年とは違う1年となりました。

特に例会は短縮例会のみで、会食ありの例会は残念ながら一度も開催できませんでした。

5月に入ってからのは県の新型コロナ警戒レベルが5に上がり、例会自体も開催できない状況でした。

計画委員長としては、このように日々変わる状況に合わせて例会を計画、運営することは非常に難しいと感じた1年でした。

拙い会進行ではありましたが、1年間お付き合い頂き、ありがとうございました。

接待大会委員長 L佐野寿夫

皆様こんにちは。一年を振り返っての原稿依頼を頂いて「えっ、何もしていないのにどうしよう」、が頭をよぎってしまいました。

しかし、必要時には、長坂副委員長・佐野(郁)副委員長に助けて頂き感謝しています。また、委員としてL鈴木(孝)、亡きL藤本の存在は心強かったです。

最後に事務局磯部様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

環境・福祉委員長 L佐野昌孝

今年度、初めて委員長をやらせて頂きました。最初は不安ばかりでしたが、会長、幹事、委員会のメンバー、事務局の磯部さんにご指導をいただき、一年間頑張る事が出来ました。環境福祉委員会として、福祉の方は何も出来ませんでした、かえでの里にアジサイを植えましたので、綺麗な花を咲かせてくれることを楽しみにしています。

皆様、一年間お疲れ様でした。ありがとうございました。

青少年委員長 L佐野浩司

2回目の青少年委員長ということで少し余裕な気持ちでしたが、今年度もコロナウイルスの影響により、人を集めて行う事業が難しく、『今何をしたら良いのか!』悩みました。

そんな中でも二つの事業を行う事ができました。一つ目は、児童生徒に「オリジナルマスクケース」の寄贈。時代のニーズに合った事業奉仕。二つ目は、ヘッドネーション・エージェント事業。これは今年の新事業でしたが、5か月ほどで36名の方（ほぼ児童）にドネーションしていただき、奉仕の心をもった児童の多さに驚かされました。

コロナ禍の中、あまり委員会は開くことができませんでしたが、ご協力いただいた委員会メンバーまた、ご理解、ご支援いただいた皆様のおかげで無事に終えることができました。

ありがとうございました。

三献委員長 L吉野達也

三献委員会の主行事は、献血事業の推進と献眼ですが、本年コロナ禍のなか日程通り進めることが出来ました。三役、委員会メンバーはもとより熱い思いをもった多くのメンバーのご協力を頂き、

予想を超える献血者数を達成することが出来ました。有り難うございました。委員長を受けて、真正面で三献事業に向き合った一年で献血、献眼事業の重要性を再認識させて頂きました。ことに、献血事業は、多くの市民に周知して、足を運んで頂けるのは、日頃からのライオンズクラブの奉仕が地道に行われているからで、長年先輩方が奉仕を実践されてきたからと、敬意と感謝するところです。また、尊い献眼をされたご遺族と接する機会もあり、誠に充実した一年となりました。

三献を支えて頂きました委員各位に感謝申しあげ報告と致します。

MC・L情報・IT委員長 L金森朋江

過ぎてみればあっという間の一年。委員長として何をすべきかを分かりかけた頃に任期が終了してしまい少し残念です。最初は会報誌『ウィサーブ』の発行が主な仕事位にしか思っていませんでしたが、外へ向けての活動の発信、啓蒙活動、やるべきことはたくさんありました。新聞社への取材依頼やグランシップでのセミナーで学んだ事もあまり実践出来なく、委員長として至らなさを痛感しました。力になってくれた委員会の皆さんには大変お世話になり、ありがとうございました。

? 副委員長の疑問 (最終回)

□ 辺副委員長

「このスペースは、副委員長の素朴な疑問をランダムに抽出されたメンバーに問いかけ答えていただくコーナーでしたが、多くのメンバーに“快く”ご協力いただきありがとうございました」

「ところで○森委員長、委員会名のMCは何の略ですか？7月号で聞きましたが覚えてますか？」

○ 森委員長

「当たり前じゃないですか。」

MCはMarketing Communicationの略に決まっているじゃないですか。」

『ゴルフの思い出』

L 鈴△ 孝□

私がゴルフを始めたのは、1981年40歳の時でした。それから10年後の1991年2月50歳の時、富士宮GCの16番ホールで初めてホールインワンを達成しました。翌年1992年4月18日結婚25周年記念日の当日に小田急西富士GC3番ホールで2回目のホールインワンを達成しました。そして、今年2021年3月14日に80歳で小田急OUT5番ホールにて3回目のホールインワンを達成しました。ホールインワンは1万2千分の1の確率と言われ、1年間に50回ラウンドする人は60年に1度の確率になるそうで、多くの人は偶然か運で入ると思われています。

私は、今回傘寿と言う節目の歳にゴルフ人生の記念になることが達成できて、まだまだ運もパワーも少しは残っていると自信ができました。後は、健康に留意してゴルフを楽しく続けていきたいと思えます。

第 1367 例会

5月第1例会

2021年5月6日(木)
於 フォレストヒルズ

事業費会計	申告ドネーション	13件	43,000円
	記念日ドネーション	8件	48,000円
	献眼ドネーション		
	ドネーション		
運営会計	欠席ファイン	3件	1,500円
	全員ファイン	41件	7,200円
	合計		69,700円

会員数及び出席率

総会員数	正会員	家族会員	終身会員	優待会員
65	46	14	2	
不在会員	公務欠席	届出欠席	無届欠席	出席率
3		7		85.4%



▲墨入れ完了の鎮魂之碑

◀墨入れ完了の顕彰之碑



▲LCIFサポーターズピンの贈呈



▲6月誕生日おめでとうございます。L朝日とL芦澤 (右)

第 1368 例会

5月第2例会

書面例会につきなし



▲接待大会委員会メンバーによるローア



▲祝ギネス世界記録
一般社団法人 E-Jump Fuji代表理事西沢様 (右)
と望月会長

例会の食事

いつもの弁当。いや違う。今回は初めて白飯の上に『ゆかり』らしき物が。メインの鳥の照り焼きや焼鮭より先ずは目に入りました。ずっと白飯の上には小梅とゴマ塩が欲しいと切望していたので今回の「ゆかり」らしき物のかすった感じが嬉しいやら悲しいやら。

コロナウイルスにより会食が無くなり持ち帰り用弁当での例会も当たり前ようになってきました。会場も変わり、当初は大きくて豪華な容器にびっくりしておかずへの期待も大きかったがそれも慣れてきました。でもこれを書きながら毎回美味しく頂けていることに感謝します。次回からは、原稿を気にせず堪能することに専念したいと思います。



第1例会